

関東支部設立の概要

(社) 地盤工学会

関東支部準備委員会

地盤工学会の概要

- 1949年 土質工学会として発足
- 会員数 (2003年12月現在)
個人会員 12,195人、特別会員 1,173団体
- 2004年3月 新会館に移転
東京都文京区千石

支部活動の概要

- 関東地区を除き、8支部体制で活動
北海道、東北、北陸、中部、関西、中国、四国、九州
- 関東地区は支部がない
東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県、群馬県、栃木県
茨城県、山梨県
- 学会規則(第46条)
会員は、その住所を管轄区域とする支部の会員となる

関東地区活動の現状

- 本部所属の委員会（委員数約30名）で対応
- 講習会、現場見学会、談話会、
茨城・栃木・群馬で講演会等を実施
- 他支部ほどもきめ細かな活動ができていない

支部新設の経緯

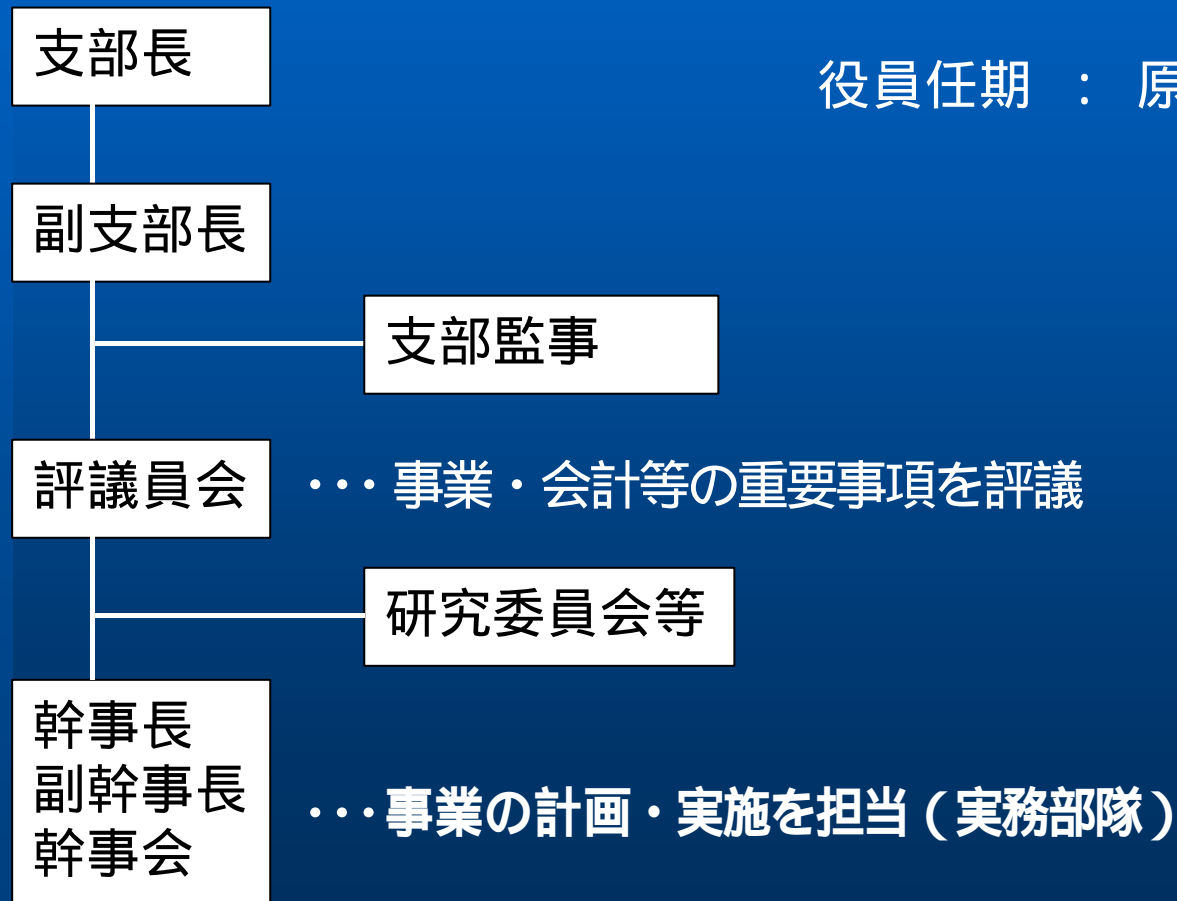
- 関東地区会員に関する委員会(2001年6月～)
関東での会員サービス向上のための行事実施
- 関東支部設立を検討する委員会
「支部を設立すべき」との答申(2003年5月)
- 理事会で支部設立を承認(2003年9月)
- 関東支部設立総会(2004年5月28日)

活動の目標

- 会員に対する多様なサービスの提供
技術者の継続教育の観点からも重要
- 地域、行政、市民と連携した活動の充実
- 関東特有の地盤工学の問題の研究
- 会員の拡充

支部組織

役員任期：原則2年



評議員の構成

- 地盤に関わる主要機関の責任者
大学、研究機関、国・公団、県・市
公益企業、民間企業、地質調査業協会
企画の実施で協力をお願い
- 県単位の活動にも配慮
大学、県・市、民間から各1名

主な活動内容 (1)

会員サービス

- ・ 講演・見学会等の実施（東京近郊）
- ・ 特別会員・学生へのサービス施策の実施

地域活動

- ・ 東京以外での各県単位の活動
県・他学協会と連携
講演会・見学会 各1回、等

主な活動内容(2)

研究委員会

関東特有の地盤工学の問題を検討

- ・地形 地質
- ・ハザードマップ
- ・ボーリングデータのデータベース化、等

主な活動内容(3)

プロジェクト対応

- ・地盤工学的課題を有する発注機関事務所の支援
- ・ワークショップの開催、必要に応じ委員会で検討

国・公団、県・市、公益企業と連携

主な活動内容(4)

支部年次発表会

- ・ 施工・設計報告等の特徴有る内容で実施

会員拡充

- ・ 支部長以下、総力をあげ対応
- ・ 会員数増加を支部活動の重要指標と位置付け

役員各位の会員拡充への貢献を期待

主な活動内容(5)

企画総務管理

- ・総会 評議員会対応
- ・活動・予算管理
- ・広報活動、総務一般

H16年度予算(収入)

単位：千円

項目	予算額	備考
1. 事業収入	1,180	行事参加費
2. 本部交付金	13,000	
収入合計	14,180	

H16年度予算(支出)

単位：千円

【支出】	予算額	備考
1. 事業費	2,970	行事・研究委員会開催費
2. 管理費	11,200	
1) 人件費等	6,200	職員1名
2) 会議費	1,800	総会・役員会議費等
3) 事務所経費等	2,400	本部の一部を使用
4) その他	800	通信交通・印刷費等
支出合計	14,170	

今後の予定

- 設立準備会での概略事業計画・予算承認
事業計画・予算の詳細検討
- 理事会での承認(3月19日)
文部科学省へ届出
- 本部総会(2004年5月27日)
- 関東支部設立総会(2004年5月28日)

幹事推薦の依頼

- 評議員の職場で、学会活動を熱心に実施していただける若手の方
- 特に県単位の活動では、県・市の方の積極的活動が、民間企業にも影響し、活動が活性化